



## 姉妹都市・旭市の児童と交流を深める『山と海』きずなをつなぐプロジェクト

8月2日～4日、茅野市と姉妹都市の千葉県旭市の児童交流事業「『山と海』きずなをつなぐプロジェクト」が4年ぶりに開催され、旭市の小学5年生19人が茅野市を訪れました。

1日目・3日目は、八ヶ岳総合博物館や尖石縄文考古館の見学や、縄文文化体験（土鈴づくり）、自然体験（坪庭自然園の散策）を行い、2日目には、茅野市の小学5・6年生22人とレクリエーションやウォークラリー、カレー作り、キャンプファイヤーなど、さまざまなプログラムを通じて交流を深めました。



## 茅野市の魅力的な企業を知ってもらうために茅野市内企業見学ツアー

8月3日・4日、茅野・産業振興プラザが、公立諏訪東京理科大学の学生を対象とした「茅野市内企業見学ツアー」を開催しました。茅野市には魅力ある企業がたくさんあることを学生に知ってもらうことを目的として実施し、今回で2回目となります。茅野市内8社の企業訪問に延べ11名の学生が参加しました。

訪問先では、企業の担当者から会社概要についての説明を受け、社内見学をしました。そのほか、理科大OBの社員から大学で研究したことをどう活かしているかといった話や、就活や学生生活へのアドバイスを聞いたりもしました。



## ポンプ車操法で優勝、ラッパ吹奏で準優勝を飾る長野県消防ポンプ操法・ラッパ吹奏大会

7月23日、長野市篠ノ井の県消防学校で、「第65回長野県消防ポンプ操法大会・第32回長野県消防ラッパ吹奏大会」が開催され、県内各地区の予選を勝ち抜いた36チームが出場し、日頃の訓練の成果を披露しました。

茅野市からは、ポンプ車操法の部に玉川分団第6部（菊沢）、ラッパ吹奏に茅野市のラッパ隊が出場しました。

結果は、ポンプ車操法の部で玉川分団第6部（菊沢）が優勝、ラッパ吹奏で茅野市のラッパ隊が準優勝を果たし、見事に有終の美を飾りました。



## 脱炭素化の推進による相互の地域活力の創出に向けて東京都狛江市との森林体験交流事業

8月2日、尖石縄文考古館で、2050年脱炭素社会の実現に向けた取り組みを推進するために包括連携協定を結ぶ東京都狛江市と森林体験交流事業を開催し、狛江市の子どもから大人まで21名が参加しました。

樹木の伐採・管理・治療・活用などを一体的に行う「木葉社」を講師に迎え、森林の機能についての説明やロープを使い、枯れ枝を切り落とす作業の実演などが行われました。また、コースターの製作体験も行われ、参加者の皆さんは思い思いに絵を書いたりして楽しみました。